

NPO法人・ボランティア団体の活動を紹介します！

公益財団法人県民ボランティア振興基金は平成26年度に次の団体の活動を支援しました。

第1回 五島かたし収穫祭創設事業

- ◆五島の椿は、高齢化や後継者不足により、かたし(椿実)採りが厳しい状況にあるため、市民参加のイベント化を目的として実施。
- ◆9月上旬、五島市宮原地区と大浜地区で、椿実採り、椿油搾油体験、椿油の天ぷら試食などイベントを開催。123名の参加者がありました。
- ◆障がい者の方や親子連れなどに好評で、今後、イベントの定着化が期待されます。

コメント

多くの市民の協力で、五島椿が少しでも多く収穫できるような仕組みづくりを模索しています。今年は、県民ボランティア振興基金の支援で初めてイベントを開催。こうしたイベントを通じて荒廃した椿林の再生・活用に務めます。興味のある方はどうぞ当団体までご連絡ください。

お問い合わせ TEL0959-72-4560



特定非営利活動法人
カメラリア五島
(五島市)

中国人留学生と島原市民との友好交流事業

- ◆島原市と協働し、中国人留学生と島原市民が、島原地方のお盆の伝統的行事「精霊流し」の体験、茶道体験、保育園児とその家族との交流、中学生との卓球試合などを行いました。
- ◆この交流には留学生42名が参加し、日本文化を知る良い機会となり大変好評でした。島原市民との交流は、日中両国の友好につながるものと期待されます。

コメント

お盆の期間中ということや天候の心配もあり、実施に当たって不安もありましたが、島原市や島原市民のご協力で何とか実施できました。中国人留学生との交流を通じて、両国の友好親善に少しでもお役に立てることを願っています。今後は、今回の反省を踏まえ、当会や留学生と話し合っていきたいと考えています。



長崎県青年の船
長崎耀華会
(長崎市)

自分の住む街を知る「災害図上訓練」研修

- ◆雲仙市と協働し、住民が自分の住む街を再認識し、災害に対する備えを講じるため、市内を3地区に分けて、DIG(災害図上訓練)を実施しました。
- ◆研修には、各会場とも約70名、総数200名を超える参加者があり、この演習を通じて住民は、自分の住む場所の危険度を認識するとともに、避難所、道路、公共施設、病院など災害発生時の避難経路等を確認できました。

コメント

学校・自治会(自主防災会)の皆さん、私たちと一緒に、自分たちの住んでいる地域の安全・安心を守るために、災害図上訓練を学びませんか？



日本防災士会
長崎県支部
(諫早市)

公益財団法人県民ボランティア振興基金

長崎市江戸町2-13長崎県県民協働課内 E-mail / v-kikin@eos.ocn.ne.jp
☎095-827-7616 FAX095-895-2564

★寄付のお願い★

当基金はNPO法人・ボランティア団体の活動支援のための寄付を募っています。皆様のご支援・ご協力をお願いします。なお、詳しいことは基金へおたずねください。

ながさきボランぽネット 🔍 検索

